

「バーチャル横浜（仮称）web ページ及びコンテンツ制作業務」
公募型プロポーザル 特定結果

バーチャル横浜（仮称）web ページ及びコンテンツ制作業務について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

1 件名

バーチャル横浜（仮称）web ページ及びコンテンツ制作業務

2 主な委託内容

- (1) バーチャル横浜（仮称）web ページの制作
- (2) 市内 360° 映像を含む静止画、動画等コンテンツの制作
- (3) 動画コンテンツ（ユニークベニュー、SDGs）の映像撮影・編集

3 受託候補者

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル

4 評価結果

事業者名	総合点	順位
日本コンベンションサービス株式会社	468	1
株式会社近畿日本ツーリスト首都圏 横浜支店	314	2
株式会社角川アスキー総合研究所	297	3
株式会社三扇堂	249	4
松竹株式会社	227	5

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所

令和3年6月28日(月) 13時00分から16時55分

財団会議室

令和3年度 バーチャル横浜(仮称)web ページ及びコンテンツ制作業務 委託業者選定に係わる企画提案書 評価基準

出席した評価委員(以下「評価委員」という)は、各評価項目について6段階評価を行う。 点数の評価基準については下記の通りとする。

1 評価方法

- (1)提案書に評価項目に該当する記載がない場合は0点とする。
 (2)1項目でも0点と採点された評価項目がある場合にはそのプロポーザルは特定されない。
 (3)合格ラインを平均点で72点/120点と想定(プロポーザル参加が1社の場合の合格点) <すべて「普通」の場合72点>

評価項目	評価の視点	配点
1 マーケティング戦略		
Yokohama, Japan's First Port of Call ブランディングの推進	横浜が持った開港の地としての歴史背景に対するの理解があり、それを効果的にMICE都市としてのブランディングに利用し、主催者側に響かせることが可能な演出が考案できているか。	15
観光・MICE都市横浜の魅力及び弱点の分析、提言	観光・MICE都市横浜の魅力及び弱点の分析し、横浜の課題を解決するようなストーリー立て及び差別化戦略になっているか。	5
ターゲット戦略及び、ユーザーニーズを踏まえた提案内容	MICE主催者、アソシエーション等のバーチャルコンテンツにおけるニーズを具体的に把握し、ターゲットに対し効果的に最大限訴求する提案内容になっているか。	15
・バーチャル横浜(仮称)完成前後のPR戦略についての提案 ・バーチャル横浜(仮称)のタイトルの提案	・バーチャル横浜完成前後においてのPR計画が盛り込まれているか。 ・多くの人にとって覚えやすく、直感的に横浜及び本事業をイメージさせ、かつグローバルに使用可能(日英共通)でスタイリッシュなタイトルとなっているか。	15
2 コンテンツに関する企画力		
掲載箇所、撮影箇所、演出方法の提案	MICE主催者ニーズを踏まえ、横浜らしさが訴求できる掲載箇所、撮影箇所、ウェルカム感の溢れるが提案されているか。	10
動画内容の提案、制作	ターゲットニーズに基づいた動画の内容、構成立案となっているか。また、台本の作成に際し、適当な英語力を持ったものがディレクションを行っているか。	10
・バーチャル横浜(仮称)構築、webデザイン立案及び制作 ・メインビジュアルデザインの提案	・徒歩での移動が可能な範囲にMICE施設、宿泊施設、観光施設等多くの見どころが集まっているというコンパクトシティであることが伝わる演出になっているか。また回遊性、ユーザビリティ、UXを高めながらそれらを効果的に見せる洗練度の高い演出の提案がなされているか。 ・メインビジュアルは洗練された横浜らしいデザインになっているか。	30
5 業務実施方針、体制		
・提案内容の実現に向けた体制 ・言語・翻訳の品質管理	・提案内容に具体性があり、確実に実施できるか。 ・スケジュール管理は適切か。 ・本事業を実施するにあたり必要かつ十分な人員体制を構築しているか。 ・本業務実施に適切な言語・翻訳の品質管理がなされているか。	5
3 運用計画、効果検証		
次年度以降の運用計画の提案	バーチャル横浜完成後の運用計画、効果検証、及び今後のトレンドを鑑みた拡充案が効果的に提案されているか。	10
4 類似業務実績		
類似業務実績	類似事例、もしくは他都市におけるインバウンド向けシティプロモーションwebページ運営実績等、類似の業務実績が過去5年以内にあるか。	5
合計		120
6 追加提案		
追加提案追加提案 (上限経費に含むものとする・ランニングコストがかかるものは不可/加点評価)	各コンテンツをより魅力的なものにするための提案、もしくは本webページへの流入を促進するための提案があるか。ただしランニングコストが定期的に発生するような提案内容は不可とする。	10
合計		10
総合点		130